56



1 次の 線の漢字の読みがなを書こう。

早朝から多くの船が漁に出る。

2 国語の辞書で言葉の意味を調べる。

3 新商品のご案内をい たします。

(5)

ま法使い

が、

じ

ゅもんを唱えました。

4

会議の続きは日を改めて行います。

6 朝、 体そうをすることが日課だ。

7 けんび鏡の使い方を学習する。

8 わたし の出身地は滋賀県です。

9 新潟県の湖に白鳥が飛来する。

(10) 南極で生物の調さを行う。

全員で協力してそうじをした。

 \bigcirc 全力を挙げて商品の開発に取り組む。

(13) クラスの友人に年賀じょうを書く。

(14) 畑の作物に栄養をあたえる。

(4)	(3)	(12)	(1)	(10)	9	8	7	6	(5)	4	3	2	

チェック

- 漢字・
- **(15)** 千人以上の人が集まった。
- (16) わたしは借家に住んで いる。
- (18) 外は夏の日差しが照り つけている。

 \bigcirc

王様は家臣に土地を分けあたえた。

- (19) その商品の開発に関わ つ た。

20

固

1,1

決意で研究に取り組む。

21)

地

1,1

きの公害問題を調べる。

- 22 かれ は理想の味を追求してい
- 23 テレビ番組の取材をする。
- 24) 埼玉県の友達に手紙を出す。
- 25) か 1,1 答用紙に氏名を書く。
- 26 寒くて指先の感覚がにぶ 11
- 27) 全校児童の代表であい さつをする。

28

じゅ業で、

英語の発音を習う。

28	27)	26)	25	24)	23	22	21)	20	(19)	(8)	(17)	(6)	(15)

チェック

2次の――線のひらがなを漢字で書こう。

- ① 明日、そちらにまいります。
- ② 今回の実験はせいこうした。
- ④ 本日、しかいをつとめました。

3

十時から、

ひなん

くんれんを行う。

- ⑤はじめて京都府をおとずれた。
- ⑥ きかいで部品を加工する。
- ⑦ その光景を見て、言葉をうしなった。
- ⑧ えひめけんは晴れの日が多い。
- ⑨ 校庭にさいている花をかんさつする。
- ⑪ でゅんばんに予約を受け付けます。◎ 神社で家族のけんこうをいのる。
- ② 漢字のなり立ちを調べる。
- ③ 北海道のかんこうちをめぐる。
- ⑭ 秋が深まるとともに日ぐれが早くなる。

(4)	(3)	(12)	(10)	9	8	7	6	5	4	3	2	

<u>(15)</u>

生徒会長にりっこうほする。

- ⑥ チラシをすって駅前で配る。
- ⑰ その学校への入学をきぼうします。
- ⑧ お皿のふちがかけてしまった。

(19)

つ

とも大きな数はどれですか。

- ② 港に海鳥のむれがやって来る。
- ② キャプテンとしての役わりをはたす。
- ② 必要なデータをそうしんする。
- ② しゅう学旅行でくまもとけんに行く。
- ② 先週、トマトのたねをまいた。
- ② ある作家の小説をあいどくしている。
- ② 今年はざんしょがきびしい。

28	27)	26	25	24	23	22	21)	20	(19)	(8)	(17)	(6)	(15)

1 次の 線の漢字の読みがなを書こう。

今回の実験は成功した。

2 カブ トムシがいる木に印を付けた。

3 う学旅行で熊本県に行く。

(5) 北海道の観光地をめぐる。 4

初めて京都府をおとずれた。

6 順番に予約を受け付けます。

7 十時から、 ひなん訓練を行う。

8 本日、 司会をつとめました。

9 漢字の成り立ちを調べる。

港に海鳥の群れがや っ て来る。

(10)

完全に同じ大きさの三角形だ。

 \bigcirc

お

皿

のふちが欠けてしまった。

(13) 最も大きな数はどれですか。

(14) 生徒会長に立候ほする。

												_
(4)	(13)	(12)	(10)	9	8	7	6	5	4	3	2	

まとめテス



- ⑤ 先週、トマトの種をまいた。

(16)

キャプテンとしての役わりを果たす。

- ⑪ 必要なデータを送信する。
- ⑧ 愛媛県は晴れの日が多い。
- ⑨ 神社で家族の健康をいのる。
- ② その光景を見て、言葉を失った。

21)

今年は残暑がきびしい

- ②秋が深まると共に日ぐれが早くなる。
- ② その学校への入学を希望します。
- ② 機械で部品を加工する。
- ② 明日、そちらに参ります。
- ② ある作家の小説を愛読している。
- ② 校庭にさいている花を観察する。
- ② チラシを刷って駅前で配る。

28	27)	26	25	24)	23	22	21)	20	(19)	(18)	(17)	(6)	(15)



2 次の――線のひらがなを漢字で書こう。

- 外は夏の日差しがてりつけている。
- ② ま法使いが、じゅもんをとなえました。
- ③ 王様は、かしんに土地を分けあたえた。
- ④ かい答用紙にしめいを書く。

(5)

国語のじしょで言葉の意味を調べる。

- ⑥ わたしの出身地は、しがけんです。
- ⑦ かれは理想の味をついきゅうしている。
- ⑧ にいがたけんの湖に白鳥が飛来する。
- ⑨ 新商品のごあんないをいたします。
- □ じゅ業で、えいごの発音を習う。

(10)

全校じどうの代表であ

いさつをする。

- ② 寒くて指先のかんかくがにぶい。
- ③ けんびきょうの使い方を学習する。
- ⑭ 畑の作物にえいようをあたえる。

(4)	(3)	(12)	(10)	9	8	7	6	5	4	3	2	



- <u>(15)</u> かたい決意で研究に取り組む。
- (16) わたしは、 しゃくやに住んでいる。
- \bigcirc なんきょくで生物の調さを行う。

(19)

朝、

体そうをすることが

っかだ。

(18)

全員できょうりょくしてそうじをした。

- 20 会議の続きは日をあらためて行います。
- 21) 全力をあげて商品の開発に取り組む。
- 22 11 じょうの人が集まった。
- 23 地 1,1 きのこうが い問題を調べる。
- 25 24) さい テレビ番組の たまけんの友達に手紙を出す。 ゆざい 、をする。
- 26 早朝から多くの船がり ょうに出る。
- 27) クラスの友人にねんがじ ようを書く。
- 28 その商品の開発にかかわった。

28	27)	26	25	24)	23	22	21)	20	(19)	(18)	(17)	(6)	(15)